



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-7-23

足立区役所 電話3880-5111 (内線4650~4654)

日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.famille.ne.jp/~k-itou/index.html>



「駅まで歩くのはつらい、 コミュニティバスを通して」

西保木間から区民の声



バス路線が無くなり困っています

「毎日、毎日の買物にも不便でしようがない、何とかして欲しいのです」と日本共産党控室に電話が寄せられました。早速訪問をして詳しく話を聞き、四月二十八日、区のバス交通を担当する課に要請しました。

東武バス「竹05・安行原久保循環」

四月一日から東武バス「竹05・安行原久保循環」の路線は、竹ノ塚駅西口に変更したため竹ノ塚の住民や施設を利用しての障がい者の方などからも「ミニバスでも走らせて欲しい」の声が上がっています。

住民の足確保にミニバスと乗合タクシーの可能性検討も

区は「交通懇話会でバス事業者に検討を要請する」としていますが、実際はバス事業者の態度が「採算性が取れないと実現の見通しはない」という壁にぶち当たって、実現できないのが現状です。

しかし秋田県湯沢市では、昨年九月路線バスの廃止が決まり、高校生、お年よりの足の確保が課題となり、鈴木俊夫湯沢市長（日本共産党員）は九月議会で乗合タクシーの利用を提案し全会一致で可決され、十月から導入が決まりました。乗合タクシーは市内のタクシー会社と湯沢市が協定を結び実現したものです。経費の負担は、運行経費から利用者負担を差し引いた不足分を湯沢市などが負担すると言っています。足立区でも乗合タクシーの考え方も取り入れ、住民の足の確保対策として検討すべきと考えます。



いまあるバス路線。花畑、西保木間、竹ノ塚北は交通不便地域です

桑袋地域や花畑からも「交通不便をなくす、コミュニティバスの運行を」の声



第27回 憲法の つどい

愛がある 歌がある 未来がある
そして平和憲法がある

5月21日 (水)

竹ノ塚地域学習センター

4階 ホール

午後6時開場

大人 1000円

中高生 500円

参加希望は伊藤和彦まで、
参加券あります

竹の塚六丁目都営住宅
が取り壊されて、住民の
方から「1号と2号棟の

建て替えについて」問い
合わせがありましたので
お知らせします。

高さ25メートル 9階建て

建て2008年3月着工、
完成は2010年2月末と
表示しています。区の担当
課長からの報告では「東側
にL字型に建て1期工事で
して145戸、2期工事で
350戸建設する」もので
す。都は新規建設した2年
後、五月ごろから入居予定
としています。
問い合わせは 都東部住宅
建設事務所・開発課 電話
3256-2275まで

都営竹の塚アパート1~2号棟 建て替えはどうなるの?



竹の塚六一二〇、都営住
宅建設計画は、鉄筋コンク
リート造り(1273平方
メートル)で高さ25・7
0メートル、3階から9階



JR線事故と公明区議汚職事件

風化させない

要情報を聞き
出し、業者(千
住・料亭 勇駒)
に伝え「勇駒」

●四月二十五日の新聞、
テレビ各社は、百七人が
死亡し五六二人が負傷し
たJR福知山線脱線事故
から三年がたったことを
報道していました。尼崎
市の事故現場付近からの
報道は、遺族や負傷者の
心の傷は四年目を迎えて
も癒えないまま、「惨事、
頭から離れず」「教訓学
び事故なくせ」「安全願
い遺族ら献花」と新聞は
見出しをつけ詳しく報道
していました。

●この三年前と同じ日、
四月二十五日、足立区民に
とっては忘れられない事
件が起きました。区民保
養所「湯河原あだち荘」
の業者選定をめぐる、あつ
せん収賄容疑で公明党の
忍足(おしたり)和雄議員
が逮捕されました。当時
の区の幹部職員に働きか
け、選考にかかわる採点
基準や予定価格などの重

が管理運営業務を受注しました。
その見返りに現金を受け取った
と云うものです。(当時の新聞
報道では現金約二〇〇万円、起
訴され三〇〇万円)。翌二六日
には、警視庁捜査2課の捜査が
区役所や議会に及び、書類など
押収されました。現職区議(逮捕
直後に辞職)の収賄容疑による
逮捕は、足立区はじまって以来
の事件でした。

●三年前、真相究明を求める
世論が大きく広がるなか、日本
共産党は疑惑解明、再発防止の
ため百条委員会設置を提案する
など全力で奮闘しました。

当時、私は区民環境委員会で
この問題を取り上げ質疑しまし
たが、JR福知山線脱線事故と
ともに区議汚職事件を風化させ
てはならないと思いました。

日本共産党・足立区議会議員
伊藤 和彦